

日本の20世紀遺産20選について(伊賀市)

1. 伊賀市の選定内容について

2017年12月に国際記念物会議（イコモス）の国内委員会が「日本の20世紀遺産20選」を発表し、伊賀市の「伊賀上野城下町の文化的景観」が選ばれました。選定理由としては、**「旧城下町の都市景観にあわせた近代建築群の代表例」として評価されました。**

構成する主な建築物はいずれも同市上野丸之内で、国史跡の上野城跡や「伊賀上野城」と呼ばれる伊賀文化産業城（1935年築）、国重要文化財の俳聖殿（42年築）を始め、建築家の坂倉準三氏が設計した旧上野市庁舎（64年築）、白鳳公園レストハウス（63年築）、上野西小学校体育館（66年築）、他にも含めて15の施設群で構成されています。

（その他に、俳聖殿、旧三重県第三中学校校舎、旧崇広堂、伊賀鉄道上野市駅、西町集議所、上野文化センター、赤井家住宅、入交家住宅、一乃湯本館・門、蓑虫庵、旅館薫楽荘によって構成されています。）

2. 他の選定物件について

伊賀市以外に選定されたものは、

- ①上野恩賜公園と文化施設群
- ②国立代々木屋内総合競技場
- ③立山砂防施設群
- ④黒部川水系の発電施設群
- ⑤瀬戸大橋
- ⑥青函トンネル
- ⑦舞鶴の海軍施設と都市計画
- ⑧南禅寺界隈の近代庭園群
- ⑨隅田川橋梁群と築地市場他を含む復興関連施設群
- ⑩迎賓館赤坂離宮
- ⑪聴竹居
- ⑫箱根の大規模木造宿泊施設群
- ⑬肥薩線（旧鹿児島本線）
- ⑭鶴岡八幡宮境内の旧神奈川県立近代美術館
- ⑮有田の文化的景観／街並、産業・文化施設群
- ⑯旧朝倉邸と代官山ヒルサイドテラス
- ⑰小岩井農場
- ⑱西条の酒造施設群
- ⑲東海道新幹線

⑳伊賀上野城下町の文化的景観
と、広島平和記念資料館及び平和記念公園の21の施設群が選ばれています。日本国内の著名な施設のうちのひとつとして、伊賀が選ばれていることは素晴らしい価値を持つことと考えます。

【選定された施設（主なもの）】



1. 旧上野市庁舎（坂倉準三設計）



2. 伊賀上野城（国史跡 上野城跡）



3. 俳聖殿（国史跡 上野城跡）



4. 伊賀鉄道上野市駅舎



5. 上野文化センター（上野中町）



6. 赤井家住宅主屋（上野忍町）

※他にも指定された施設が9施設あります。

【作成】伊賀市役所 建設部 都市計画課
TEL 0595-22-9731 （作成日：R7. 4. 21）